



2024年（令和6年）8月28日

2025年11月3日に迎える開業135年に向けて
スローガン・シンボルマークを発表
～開業135周年企画～
実施期間：2024年11月3日～2026年3月31日

- ・俳優 渡辺謙トーク&ライブ
- ・開業135周年のクリスマスディナーショー

美しい驚きを創る。



帝国ホテル開業135周年 シンボルマーク

株式会社帝国ホテルは、2025 年 11 月 3 日に開業 135 周年を迎えるにあたり、本年 11 月 3 日から 2026 年 3 月 31 日までを開業 135 周年記念期間とし、帝国ホテル 東京にて、記念イベントの開催や記念商品の発売などさまざまな活動を行ってまいります。

□開業 135 周年 スローガンとシンボルマーク

開業 135 周年にあたって作成したスローガン「美しい驚きを創る。」（英文：Always amazing.）には、2026 年春に予定されている京都の新規ホテル開業や、東京事業所の建て替え計画など、今後の新しい価値を創造していく節目となる今、帝国ホテルらしく美しく、みなさまの新たな驚きを生み出すために進化を続けていきたいという想いを込めました。2024 年 11 月 3 日から、シンボルマークがデザインされたバッジを、大阪・上高地を含めた帝国ホテル 3 事業所の従業員が着用します。



【スローガンに込めた想い】

帝国ホテルは、京都の新規ホテル開業や、東京事業所の建て替え計画など、未来へ向け、新しい価値を次々に創造していくために、スローガンを策定いたしました。「驚きを創る」というフレーズにはこれからも、みなさまの新たな驚きを生み出すために進化を続けていきたい、という想いを込めました。

そして、「美しい」という枕詞は、ホテルとしての建築美だけでなく、帝国ホテルが進化させたいホテル体験やホテル文化も表現しています。

伝統にしばられず大胆に、けれど、帝国ホテルらしく美しく進んでまいります。

【シンボルマークのデザインについて】

帝国ホテルのコーポレートカラー「インペリアルブルー」で描かれた 135 の数字が、「インペリアルゴールド」の枠から飛び出たデザインに「美しい驚きは枠からはみ出す挑戦から生まれる」という意味合いを込めました。音符にも見える数字のデザインには、新たなスタートに向けた躍動感も表現しています。

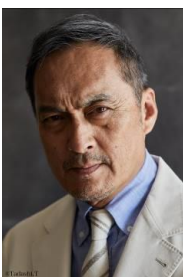
□開業 135 周年記念企画

◆日比谷時間特別企画 ～HIBIYA RENAISSANCE～ 第1弾：渡辺謙 トーク&ライブ

帝国ホテル開業 135 周年を記念し、エンターテインメント業界の第一線で活躍する方々をお招きするイベント「日比谷時間特別企画 ～HIBIYA RENAISSANCE～」の第1弾として、日本を代表する俳優渡辺謙が華やかに登場します。渡辺氏と同様に国際的かつ多才に活躍するサッシャ氏と共に繰り広げられるトークセッションに加え、ギタリスト・狩野良昭氏の演奏と渡辺氏の歌唱によるライブパフォーマンスもお届けします。

帝国ホテル伝統のフランス料理のランチコースとともに、特別な時間をお楽しみいただけます。

日 時： 2024 年 11 月 16 日（土） お食事 12:30～ / ショー 13:45～
会 場： 本館 2 階 孔雀の間
価 格： お1人様 30,000 円（消費税・サービス料込） ※お料理・お飲み物代を含みます。
出 演 者： 渡辺謙／サッシャ／狩野良昭
予約開始： 9 月 5 日（木） 10:00～
出演者情報：



渡辺謙

1959 年10月21日新潟県生まれ。

NHK 大河ドラマ『独眼竜政宗』に主演後、『ラストサムライ '03』で、第76 回アカデミー賞・第61 回ゴールデングローブ賞助演男優賞にノミネートされる。その後『硫黄島からの手紙 '06』などの海外作品にも出演。



サッシャ

ドイツ・フランクフルト出身。日本語、ドイツ語、英語のトライリンガル。

FM ラジオ局 J-WAVE 「STEP ONE」ナビゲーター、日本テレビ系列「金曜ロードショー」ナビゲーター。また、スポーツ実況アナウンサーとして、F1 をはじめ、モータースポーツやツールドフランスなどの自転車レースの実況を担当。



狩野良昭

1958 年東京都生まれ。1980 年 Jap's Gap's でデビュー。

その後様々なアーティストのレコーディング、ツアーに参加。

近年は薬師丸ひろ子、ASKA、吉俣良などのバックでギターを弾いている。

また、SSW として4枚のアルバムをリリース。ライブ活動を続けている。

お問い合わせ先：宴会イベント係 TEL 03 3504-1255（10：00～17：00 ※土日・祝日を除く）

<https://www.imperialhotel.co.jp/tokyo/event/kenwatanabe-talkshow-135th>

◆開業 135 周年 クリスマスディナーショー

クリスマスシーズンの恒例となっているディナーショーは、当代きってのエンターテイナーのショーをお楽しみいただくイベントです。開業 135 周年記念企画としてお届けする 2024 年は、12 月 23 日に演歌以外のジャンルにも積極的に挑戦する島津亜矢を迎えます。24 日は日本を代表するミュージカル俳優の石丸幹二、25 日は美しい歌声で魅了する由紀さおりが登場し、本年もエンターテインメントの街・日比谷のクリスマスを彩ります。

◇島津亜矢

日 時： 12 月 23 日（月） お食事 18:00～／ショー 19:30～
会 場： 本館 2 階 孔雀の間
料 金： お 1 人様 43,000 円（サービス料・消費税込）
※お料理・お飲物代を含みます。
予約開始日： 9 月 12 日（木） 10:00～
※お席は相席でご用意いたします。



◇石丸幹二

日 時： 12 月 24 日（火） お食事 18:00～／ショー 19:30～
会 場： 本館 2 階 孔雀の間
料 金： お 1 人様 49,000 円（サービス料・消費税込）
※お料理・お飲物代を含みます。
予約開始日： 9 月 26 日（木） 10:00～
※お席は相席でご用意いたします。



◇由紀さおり

日 時： 12 月 25 日（水） お食事 18:00～／ショー 19:30～
会 場： 本館 2 階 孔雀の間
料 金： お 1 人様 63,000 円（サービス料・消費税込）
※お料理・お飲物代を含みます。
予約開始日： 10 月 3 日（木） 10:00～
※お席はプライベートテーブルにて用意いたします。



お問い合わせ先：宴会イベント係 TEL 03 3504-1255（10：00～17：00 ※土日・祝日を除く）

<https://www.imperialhotel.co.jp/tokyo/event>

■[会員限定企画]

開業 135 周年記念企画「TRAIN SUITE 四季島」が絆ぐ東日本の旅

インペリアルクラブ・インペリアルクラブ グレース会員限定企画として、JR 東日本のクルーズトレイン「TRAIN SUITE 四季島」を貸切運行いたします。帝国ホテル 東京にご宿泊いただく出発前夜には、第 14 代東京料理長 杉本 雄の監修による特別なディナーをご用意。東国の冬日の光を受けて、聖なる社の森から太平洋をめぐる旅で、ホテルのお部屋だけでは味わえない、心に残る鉄道の旅をお楽しみいただけます。



「TRAIN SUITE 四季島」 (画像提供：JR 東日本)

開催日： 2025 年 1 月 31 日（金）～ 2 月 2 日（日） 2 泊 3 日

抽選申込受付期間： 2024 年 8 月 27 日（火）13:00 ～ 9 月 30 日（月）
※お電話での受付は 9 月 30 日（月）17:30 まで、Web の受付は 23:59 まで

- 価 格：
- ☐ 「帝国ホテル 東京」客室タイプ インペリアルフロア デラックス
「TRAIN SUITE 四季島」客室タイプ スイート
1 室 2 名 650,000 円／1 名 1 室 1 名 1,000,000 円
 - ☐ 「帝国ホテル 東京」客室タイプ インペリアルフロア ジュニアスイート
「TRAIN SUITE 四季島」客室タイプ デラックススイート
1 室 2 名 820,000 円／1 名 1 室 1 名 1,250,000 円
 - ☐ 「帝国ホテル 東京」客室タイプ インペリアルフロア ジュニアスイート
「TRAIN SUITE 四季島」客室タイプ 四季島スイート
1 室 2 名 900,000 円／1 名 1 室 1 名 1,350,000 円

※1 室を 3 名様以上ではご利用いただけません。

※会員のお客様と同行のご参加は中学生以上のお客様とさせていただきます。

※集合場所の帝国ホテル 東京まで、および到着時の上野駅からの交通費、クリーニング代、電話料金、追加の飲食費など個人的性質の諸経費およびそれに伴う税・サービス料、傷害・疾病に関わる医療費等はご旅行代金に含まれません。

お問い合わせ先：株式会社 JR 東日本びゅうツーリズム&セールス 大人の休日予約センター
TEL 03-6231-7226 (9:30～17:30 ※土・日・祝日含む)

<https://www.imperialhotel.co.jp/iclub/feature/imperialclub-shikishima>

【ご参考】 帝国ホテル 135 年の歩み

1890(明治 23)年	日本の迎賓館としての役割を担い、帝国ホテル開業(11 月 3 日)
1891(明治 24)年	天皇誕生日を祝う「天長節夜会」が帝国ホテルにて開催(11 月 3 日) 以降 1903(明治 36)年までたびたび帝国ホテルで催される
1922(大正 11)年	ライト館一部竣工。日本初のショッピングアーケード営業開始(11 月)
1923(大正 12)年	F・L・ライトの代表作・ライト館開業(9 月 1 日) 挙式・披露宴を一貫してホテルで行う「ホテルウエディング」が始まる
1924(大正 13)年	ホテル内演芸場で新劇上演(2 月) 以降演劇公演相次ぐ
1928(昭和 3)年	帝国ホテル初の海外研修生として、石渡文治郎らがパリへ(11 月) 「フランス料理の父」エスコフィエから直に薫陶を受ける
1929(昭和 4)年	ツェッペリン伯号日本に飛来(8 月 20 日) 帝国ホテルが日本-ロサンゼルス間の機内食を担当
1933(昭和 8)年	山岳リゾート第 1 号として、上高地帝国ホテル開業(10 月 6 日)
1936(昭和 11)年	声楽家フィヨドル・イワノビッチ・シャリアピン来泊(1 月 26 日) この時シャリアピン・ステーキが誕生する
1945(昭和 20)年	連合軍の将官および GHQ 高官用宿舎として接収される(9 月 17 日)
1952(昭和 27)年	自由営業再開(4 月 1 日)
1953(昭和 28)年	超特急列車「つばめ」号の食堂車経営開始(8 月 1 日)
1958(昭和 33)年	「インペリアルバイキング」営業開始(8 月 1 日) ブフェレストランの代名詞として「バイキング」が広まる
1961(昭和 36)年	日本初の国際ロータリー大会開催(5 月 28 日) 国際会議や催事の増加により、第 1 次ホテルブームが到来
1964(昭和 39)年	東京オリンピック開催(10 月 10 日) 帝国ホテル料理長・村上信夫他 14 名がオリンピック選手村食堂を担当
1966(昭和 41)年	シアターレストランインペリアル開業(3 月 1 日)
1970(昭和 45)年	現本館開業(3 月 10 日) 大阪万国博覧会開催にともない、第 2 次ホテルブームが起きる
1975(昭和 50)年	エリザベス英女王殿下来館(5 月 9 日) 歓迎午餐会での魚料理に「レーンヌ・エリザベス」の名を賜る
1983(昭和 58)年	インペリアルタワー(現 帝国ホテルタワー)開業(3 月 13 日)
1996(平成 8)年	帝国ホテル 大阪開業(3 月 15 日)
2004(平成 16)年	第 1 回インペリアル・ジャズ・コンプレックス開催(8 月) 以降毎年恒例イベントとして人気を博す
2009(平成 21)年	ハワイ ハレクラニ、ワイキキパークホテルとの提携開始(4 月 1 日)
2012(平成 24)年	I M F ・世界銀行年次総会開催(10 月)
2021(令和 3)年	「帝国ホテル サービスアパートメント」を開始(2 月 1 日) ※2024 年 6 月 30 日にて業務終了
2021(令和 3)年	「帝国ホテル 寅黒」営業開始 (11 月 1 日)
2023(令和 5)年	「Sakura Quality An ESG Practice (サクラクオリティグリーン)」認証制度において、 最高評価である「5 御衣黄ザクラ」を獲得 (3 月 19 日)